



社会新報 (岡山県連合版)

2015年6月1日

(毎月1日発行)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒100-8909 東京都千代田区永田町2-4-3
TEL03-3592-7515 1部180円月700円平160

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: sdp_okayama@helen.ocn.ne.jp

シンポジウム「許すな労働法改悪」



パネリストに福島みずほ、民主党副党首・弁護士、下市このみ、岡山市議(JP 労組)進行・武本党県連合幹事長で①労働者派遣法改悪(一生ハケン)②高度プロフェッショナル(残業代ゼロ)③安倍政権の「女性の活躍」とは、いつて、国政、行政から法案の内容と現場・地域の実情を報告。

福島副党首は派遣法の歴史に触れ「3年毎に所属を変えれば、いつ切られるかの一生ハケン」「産休・育休も取れなく

いまま重点となつてい安全保障法案(戦争法案)となつて重要な労働者派遣法改悪など労働関連法案について、岡山県連合は5月17日、「安倍政権による労基法改悪を許すな」と題してシンポジウムを開催。自治体、JR、岡山地区労・全国一般など現役・OB党員支持者など40数名が参加した(文責:事務局)



「女性の活躍」も、女性が働き続けられない「格差拡大男並みの働き方」を求めるのが法案の中身であり「母子家庭を抜きに女性活躍はない」(下市)の言葉は、私たちのあるべき社会を問いかけた。

高度プロフェッショナル制度の内実は労働時間の制限がなく、いくら働かされても合法となること、JPでは配達区域の広域化と休憩所の廃止で「休憩・食事時間は自分持ち」の現状や、参加者からも管理職登用の訓示で「これからは仕事し放題」と話されたなど、監督署も職場の監督できなくなるなど、「不払い労働合法化法案」(福島)だと指摘。

なる」など無権利状態をつくるもので廃案しかないと強調。下市市議は保育園希望者の定数超過や要員の臨時化などの現状と問題を報告。

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「女性の活躍」も、女性が働き続けられない「格差拡大男並みの働き方」を求めるのが法案の中身であり「母子家庭を抜きに女性活躍はない」(下市)の言葉は、私たちのあるべき社会を問いかけた。

高度プロフェッショナル制度の内実は労働時間の制限がなく、いくら働かされても合法となること、JPでは配達区域の広域化と休憩所の廃止で「休憩・食事時間は自分持ち」の現状や、参加者からも管理職登用の訓示で「これからは仕事し放題」と話されたなど、監督署も職場の監督できなくなるなど、「不払い労働合法化法案」(福島)だと指摘。

なる」など無権利状態をつくるもので廃案しかないと強調。下市市議は保育園希望者の定数超過や要員の臨時化などの現状と問題を報告。

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

- ### 党県連合活動日誌
- 5/1 津山・新見・岡山メーデー(挨拶・ピラ)
 - 5/1 憲法施行68周年講演会(国際交流C)
 - 5/2 連合同山メーデー(岡山ドーム・ピラ)
 - 5/7 岡山平和憲法実行委員会
 - 5/9 秘密保護法シンポジウム・弁護士会
 - 5/12 「新報」読者会
 - 5/15 弓之町「時事問題懇話会」
 - 5/17 労働関係法制改悪反対シンポジウム
 - 5/20 1・2区党員会議 5/21 井原党員会議
 - 5/25 4区支部街宣・ポスター・チラシ行動
 - 5/26 党定例街頭宣伝(岡山駅前)
 - 5/30 憲法講演会・弁護士会(さん太ホール)
 - 6/25~26 部落解放・人権西日本講座
 - 6/25~30 岡山市民平和座(桑野ふれあいC)

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「新報」読者会
6月9日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
6月19日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「新報」読者会
6月9日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
6月19日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も

「アベノミクスと安全保障制度は表裏一体」と言つたがいま進められている「戦争法案」の動きと労働法制改悪案は、労働者・組織の分断、も



民主主義は素晴らしい
これだけ正反体の結果でも命はとられない
大阪都構想を問う住民投票で「否」となった橋本市長の弁だ。だが真意は「たつき潰すと云って潰された」ということか▼言葉は時として自身を正当化する。「自衛隊イラク派遣で非戦闘地域にしか派遣しないから」自衛隊が活動している地域が非戦闘地域だ」と言つた首相がいたが橋本市長の民主主義にもどこか自身の言葉に酔っているようだ▼安倍首相は安全保障法制(戦争法案)の国会説明で「安心・安全」を何十回と繰り返しながら自衛隊を海外に出し、相手基地を先制攻撃も可という。だから戦後70年戦争をさせなかつた憲法を変えて、アメリカの戦争に与ずるのか▼民主主義とは多数決原理とされるが、あえて言えば「少数者の権利擁護」でもある。先日の労基法改悪反対のシンポジウムでの「母子家庭の問題抜きに女性の活躍は考えられない」という視点を今一度、民主主義の言葉とともに考えてみよう。(の)